

平成29年度奄美群島振興交付金事業計画

1. 計画の名称	奄美群島振興交付金事業計画							
2. 計画期間	平成26年度～平成30年度				3. 交付年度	平成29年度		
4. 計画の概要及び目標	<p>奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の利便性の向上に資する事業を実施することにより、奄美群島の自立的発展、その住民の生活の安定及び福祉の向上並びに奄美群島の定住の促進を図る。</p>							
5. 計画の成果目標(アウトカム指標)	<p>奄美群島の基礎条件の改善や地理的及び自然的特性に応じた同群島の振興開発を図り、同群島の自立的発展、地域住民の生活の安定及び福祉向上、定住促進を図ることを目標とする。</p>							
6. アウトカム指標の定義及び算定式								
指 標	単 位	定 義	当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				基準年度		年度		目標年度
【奄美群島農林水産物輸送コスト支援事業】 農林水産物輸送量	トン 千本	奄美群島から群島外に移出する農林水産物輸送量 (農産物 33,421t+84,743千本、林産物 5,020t、水産物 5,300t) ※ 花きは重さではなく、千本で換算	43,741t+ 84,743千本	H23	48,408t+ 94,912千本	H28	51,521t+ 101,691千本	H30
【奄美群島航空運賃軽減事業】 航空輸送旅客利用者数	千人	航空 対象路線における利用者数の10%増	546千人	H24	579千人	H28	601千人	H30
【奄美群島航路運賃軽減事業】 航路輸送旅客利用者数	千人	航路 対象路線における利用者数の6%増	120千人	H24	125千人	H28	127千人	H30
【奄美群島交流需要喚起対策特別事業】 航空輸送旅客利用者数 航路輸送旅客利用者数	千人	航空 対象路線における利用者数の80千人増 航路 対象路線における利用者数の6%増	234千人 188千人	H24	282千人 192千人	H28	314千人 195千人	H30
【奄美・沖縄連携交流促進事業】 航空輸送旅客利用者数 航路輸送旅客利用者数	千人	両地域間を移動した全ての利用者数の10%増	99千人	H26	102千人	H28	108千人	H30
【水産資源利用開発調査】 海面漁業の生産額	百万円	H17からH22と同等の増加率(5年で11.3%)及び農林水産物輸送コスト支援事業効果による増加額(5年で307百万円)	9,749百万円	H22	10,453百万円	H28	11,157百万円	H30

指 標	単 位	定 義	当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				基準年度		年度		目標年度
【奄美群島世界自然遺産登録推進事業】 世界自然遺産登録数	箇所	世界自然遺産登録数	0箇所	H26	-	-	1箇所	H30
【希少野生生物保護対策事業】 ウミガメの産卵巣の食害件数	件	モニタリングにより確認されたリュウキュウイノシシによる産卵巣の食害	146件	H25	-	-	30件	H30
【ハブ駆除対策事業】 ハブ咬傷者数	人	ハブに咬まれた人	61.6人	H16～H25 の平均	60人以下	H28	60人以下	H30
【ハブ咬症対策事業】 ハブ咬傷による死亡者数	人	ハブに咬まれて死亡した人	0人	H25	0人	H28	0人	H30
【農業創出緊急支援事業(県事業)】 フル(葉にんにく)の生産性向上	kg/10a	奄美群島におけるフル(葉にんにく)の単収の増加	710	H26	-	-	920	H30
【奄美パーク展示等リニューアル事業】 宿泊観光客数	千人	鹿児島県観光統計における奄美地域の延べ宿泊者数	659千人	H26 (暦年)	717千人	H29 (暦年)	737千人	H30 (暦年)
【観光情報拠点施設整備事業】 奄美群島における入込客数(空路)の増加	人	世界自然遺産登録を見据え、奄美群島外からの空路による入込客数の増加	491,391人	H26	535,000人	H29	550,000人	H30
【奄美自然観察の森リニューアル事業】 奄美自然観察の森利用者数	人	奄美自然観察の森年間来園者数	5,392人	H25	8,000人	H29	15,000人	H30
【ヤギ被害防除対策事業】 ノヤギの推定生息数	頭	ノヤギの推定生息数(毎年230頭程度捕獲しながら、ノヤギ生息数を減減)	1,262頭	H23	605頭	H26	500頭	H30
【奄美群島成長戦略ビジョン実現推進事業】 チャレンジ世代(20～44歳人口)人口	人	生産年齢人口の中でも若年層(20～44歳人口)	26,346人	H22	24,176人	H28	23,800人	H30
【情報通信産業人材育成事業】 情報通信産業事業所数の増加	社	ソフトウェア・システム関係や、WEB制作等の事業所数	20社	H25	25社	H28	30社	H30
【サンゴ礁保全対策事業】 モニタリング調査を継続実施した箇所において、 ①サンゴ礁被度がH24(またはH24以降初めて調査した年(以下、「H24※」と表記。))と比較して5%以上、上昇した箇所数の増加 ②サンゴ礁被度がH24※比で5%以上、低下した箇所数の減少 ③サンゴ礁被度がH24※比で新たに60%以上となる箇所数の増加	箇所	モニタリング地点において、オニヒトデの食害からサンゴの回復が図られているか、①で検証し、被害が抑制されているかについて②で検証する。また、サンゴ被度60%以上を概ね健全な状態とする。	H24→H25 ①27箇所 ②15箇所 ③0箇所	H25	H24※→H28 ①30箇所以上 ②10箇所以下 ③5箇所以上	H28	H24※→H30 ①35箇所以上 ②5箇所以下 ③10箇所以上	H30
【観光拠点連携整備事業】 島別の入込客数の増加	人	島別の入込客数の増加	686,270人	H25	695,000人	H28	703,000人	H30
【防災関連施設整備事業】 防災行政無線(同報系)のデジタル化整備率	%	国の方針である防災行政無線のデジタル化の整備率を指標とする。	67.6%	H25	85.5%	H28	100%	H30
【ネコ対策事業】 ネコの不妊手術件数	件	ネコの不妊手術件数	346件	H26	1000件	H29	1000件	H30

指 標	単 位	定 義	当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				基準年度		年度		目標年度
【奄美大島希少野生動植物保護事業】 外来植物の駆除量	kg	外来植物駆除量	1872kg	H27	2340kg	H29	2340kg	H30
【水産物流通支援実証事業】 水産物輸送量	トン	奄美群島から沖縄本島に移出する水産物輸送量	647トン	H27	-	-	712トン	H29
【つなげよう命の結いプロジェクト】 屋外型AED収納ボックスの個数	基	設置された屋外型AED収納ボックスの個数	0基	H28	-	-	12基	H28
【奄美らしい離島留学推進事業】 留学生人数	人	奄美群島の小学校・中学校に留学する人数	39人	H28	-	-	43人	H30
【農業創出緊急支援事業(市町村事業)】 【非常用発電施設整備事業】 奄美群島の農業産出額の増加	百万円	奄美群島の農業産出額の増加	29,771百万円	H22	33,343百万円	H28	35,725百万円	H30

7. 交付対象事業等

(単位:千円)

番号	交付対象事業 の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				備考		
							H26	H27	H28	H29	H30	交付 率	交付金 交付額 B	負担額									
														A		鹿児島県 C	市町村 D	その他 E	章	節		項	目
合計							4,099,593	-	2,393,279	806,482	744,331	155,501											
1	奄美群島農林水産物輸送コスト支援事業	市町村	奄美群島12市町村	奄美群島産の農林水産物を奄美群島外に出荷する際、本土より高い輸送コストについて支援を行うことにより、流通条件の不利性を軽減し、本土産地と同一条件の環境を整えることにより、生産基盤の強化を図る。	間接	①	←					→	552,317	7/10	386,620	82,847	82,850	-	2	4			【奄振計画】 P4
2	奄美群島航空運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民等の負担軽減を図る。	間接	⑥	←					→	1,111,951	6/10	667,170	222,390	222,391	-	2	4			【奄振計画】 P4
3	奄美群島航路運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民等の負担軽減を図る。	間接	⑥	←					→	275,936	6/10	165,561	55,187	55,188	-	2	4			【奄振計画】 P4
4	奄美群島交流需要喚起対策特別事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島の交流人口拡大に向けて、運賃等の移動コスト軽減に係る試験的取組等を実施する。	間接	④	←					→	415,000	6/10	249,000	83,000	83,000	-	2	3 4			【奄振計画】 P3
5	奄美・沖縄連携交流促進事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。	間接	④					←	→	79,700	6/10	47,820	15,940	15,940	-	2	3 4			【奄振計画】 P3
6	水産資源利用開発調査	県	奄美群島12市町村	奄美群島の水産業振興を図るため、沿岸域で藻場造成や栽培漁業、マグロ養殖を効率的に推進するための技術開発試験や調査等を行うとともに、地域水産物の鮮度保持技術の開発や未・低利用資源の加工品開発のための調査等を実施する。	直接	⑦才	←					→	7,476	5/10	3,738	3,738	-	-	3	2 ~ 7	(2)	ア	【奄振計画】 P11・P31・P48・P65・P84・P101
7	森林資源活用調査	県	奄美群島一円	奄美地域の森林の公益的機能の発揮・維持及び資源の有効活用を図るため、伐採跡地の早期広葉樹林化やリュウキュウマツ製材品の加工技術に関する研究を行う。	直接	⑦才	←					→	1,498	5/10	749	749	-	-	3	2 ~ 7	(2)	ア	【奄振計画】 P12・P32・P48・P66・P85・P102

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接の 別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				備考		
							H26	H27	H28	H29	H30	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目			
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E							
8	自立促進基礎調査	県	奄美群島 12市町村	奄美群島の自立的発展に向けた今後の振興開発の方向及び方策を明らかにするための「奄美群島振興開発総合調査」や「奄美群島の概況」、「郡民所得推計」の作成等を実施する。	直接	① ～ ⑦						21,988	5/10	10,994	10,994	-	-	3					指標なし 【奄振計画】 P5～
9	奄美群島世界自然遺産候補地保全・活用事業	県	奄美群島 一円	奄美群島の世界自然遺産登録実現に向けた遺産価値の完全な形での保護と、遺産登録後の遺産地域の持続的な管理運営と発展のための施策を実施する。	直接	⑦ I						51,652	5/10	25,826	25,826	-	-	3	1	(2)			【奄振計画】 P6
10	希少野生生物保護対策事業	県	大和村外	国際希少野生動植物に指定され、絶滅のおそれがあるウミガメについて、奄美大島等では、リュウキュウイノシシによる産卵巣の食害があることから、現状を調査の上、必要な対策を講じる。	直接	⑦ I						3,904	5/10	1,952	1,952	-	-	3	1	(2)			【奄振計画】 P6
11	ハブ対策事業 (ハブ駆除対策事業)	県	奄美大島・ 加計呂麻 島・ 請島・ 与路島・ 徳之島	住民の安全な生活環境を確保するとともに、奄美大島世界自然遺産登録への取り組み等も視野に入れ、ハブの個体群調査と人との係わり合いを調査し、計画的なハブの駆除方法と、ハブとのすみ分け(共存)を検討する。	直接	⑦ ア						3,850	5/10	1,925	1,925	-	-	3	2 3 5	(2)	工		【奄振計画】 P23・P41 ・P76
12	ハブ対策事業 (ハブ咬症対策事業)	県	奄美大島・ 加計呂麻 島・ 請島・ 与路島・ 徳之島	住民が安心して生活し活動するために、ハブの咬症及び治療対策に万全を期し、住民の保健医療の向上に寄与する。	直接	⑦ ア						13,026	5/10	6,513	6,513	-	-	3	2 3 5	(2)	工		【奄振計画】 P23・P41 ・P76
13	農業創出緊急支援推進事業	県	奄美群島 一円	奄美地域食文化を支える伝統野菜の生産性向上を図り、供給力を高めるとともに、農家の所得向上を図る。	直接	②						570	5/10	285	285	-	-	3	2 ～ 7	(2)	ア		【奄振計画】 P8・P29・P45 P63・P82・P99
14	奄美パーク展示等リニューアル事業	県	奄美市	奄美群島の観光・情報発信の拠点である奄美パークについて、世界自然遺産登録を見据えた改修を行う。	直接	④						229,612	5/10	114,806	114,806	-	-	3	2	(2)	イ		【奄振計画】 P16
15	観光情報拠点施設整備事業	奄美空港 ターミナル ビル (株)	奄美大島 5市町村	奄美の世界自然遺産登録等により、奄美空港を利用する観光客等の増加が見込まれることから、地域産業と連携した観光情報発信のための施設を奄美空港旅客ターミナルに整備する。	間接	④						195,993	5/10	97,996	19,800	19,548	58,649	3	2	(2)	イ		【奄振計画】 P16
16	奄美自然観察の森整備事業	市町村	龍郷町	平成30年度の奄美・琉球世界自然遺産登録後の観光客の増加を見据え、遺産地域への集中利用を避けるための手軽に奄美の森を体験できる施設として整備を行う。	間接	④						70,000	5/10	35,000	21,000	14,000	-	3	2	(2)	イ		【奄振計画】 P17

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				備考	
							H26	H27	H28	H29	H30	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目		
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E						
17	奄美群島成長戦略推進交付金	市町村等	奄美群島12市町村	奄美群島の自立的発展を図るため、市町村等による地域の裁量に基づく施策の展開を支援する交付金を交付する。	-	-	-	-	-	-	1,065,120	-	577,324	139,530	251,414	96,852	-					
17-1	ヤギ被害防除対策事業	市町村	奄美市 大和村 宇検村 瀬戸内町	ノヤギ駆除を行うことで、希少植物の食害や、それに伴う土砂災害、赤土流出による海洋汚染などを防ぎ、世界自然遺産候補地となっている奄美の自然生態系を保全する。	間接	⑦ 工	← →					7,516	5/10	3,757	750	3,009	-	3	2 3	(2)	イ	【奄振計画】 P18・P36
17-2	奄美群島成長戦略ビジョン実現事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島成長戦略ビジョンに位置付けられた重点三分野(「農業」「観光/交流」「情報」)に、「文化」「定住」の二分野を新たに加え、奄美群島一体となった施策の展開を促進する。	間接	③ ④ ⑤	← →					136,392	5/10	68,196	13,639	54,557	-	3	1			【奄振計画】 P5・P6
17-3	情報通信産業人材育成事業	市町村	奄美市	情報通信産業の振興や、各種産業の更なる振興のための人材育成を図る。	間接	③ ⑤	← →					8,889	5/10	4,444	888	3,557	-	3	2	(2)	ア	【奄振計画】 P10
17-4	サンゴ礁保全対策事業	市町村 協議会	奄美群島 12市町村 及び 奄美群島 サンゴ礁 保全 対策協議会	世界自然遺産登録に向けて、オニヒトデ駆除、モニタリング調査を行うとともに、サンゴの再生の手法について調査研究を行う。	間接	⑦ 工	← →					19,750	5/10	9,874	3,287	5,972	617	3	2 ~ 7	(2)	イ	【奄振計画】 P18・P36~37・ P54・P72・ P90・P107
17-5	観光拠点連携整備事業	市町村	宇検村 天城町 与論町	各地域において自然環境の保全に配慮しつつ、観光レクリエーション施設等の園地整備を実施し、観光客の周遊を図る。	間接	④	← →					91,797	5/10	45,898	9,179	36,720	-	3	2 5 7	(2)	イ	【奄振計画】 P16・P69 P105
17-6	非常用発電施設整備事業	市町村	和泊町	奄美群島における農業の振興を図るため、花卉園芸・畜産農家を対象にした畑かん施設用の非常用発電施設設置による農家所得の安定を図る。	間接	②	← →					40,000	5/10	20,000	4,000	16,000	-	2	2			【奄振計画】 P3
17-7	ネコ対策事業	市町村	奄美大島 5市町村 及び 徳之島 三町 ネコ対策 協議会	飼い猫、野良猫、ノネコの不妊手術をはじめとするノネコ増加を抑制する取組等を実施することで、アマミノクロウサギをはじめとする希少野生動物の被害を防ぎ、奄美大島の自然生態系を保全する。	間接	⑦ 工	← →					32,650	5/10	16,324	3,263	11,623	1,440	3	2 3 5	(2)	イ	【奄振計画】 P18・P36・ P72
17-8	奄美大島希少野生動物保護事業	協議会	奄美大島 自然保護 協議会	奄美大島内での盗採・盗掘を防ぐためのパトロール実施に併せて、外来種の駆除を行い、奄美大島の希少な自然環境の保全に資する。	間接	⑦ 工	← →					8,000	5/10	4,000	800	-	3,200	3	2 3	(2)	イ	【奄振計画】 P18,36

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				備考	
							H26	H27	H28	H29	H30	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目		
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E						
17-9	水産物流通支援実証事業	市町村	奄美市 外5町	奄美群島における水産物の振興を図るため、水産物の出荷団体が、奄美群島から沖縄本島まで出荷する際の輸送費の一部を補助することにより、販路拡大等の効果について検証を行う。	間接	⑦オ				↔		18,636	5/10	9,317	1,862	7,199	258	3	2 5 6 7	(2)	ア	【奄振計画】 P11,65,84,101
17-10	防災関連施設整備事業	市町村	瀬戸内町 外4町	避難所機能(集会場や公民館等)の向上を目的とした整備や防災拠点施設等の整備を行う。	間接	⑦イ	←			→		193,750	5/10	96,875	19,374	70,993	6,508	2	4			【奄振計画】 P4
17-11	つなげよう命の結びプロジェクト	市町村	龍郷町	AEDを屋内から屋外型へ移行することにより、24時間365日使用可能とし、合わせてFR隊をはじめ、学校、集落、団体・企業へのAED取扱いを含めた救急講習会を開催することにより救命率向上を図るものである。	間接	⑦ウ				↔		7,423	5/10	3,711	742	2,970	-	3	2	(2)	工	【奄振計画】 P22
17-12	奄美らしい離島留学推進事業	市町村	奄美市 外	奄美群島における将来の産業の担い手確保等を図るため、本土等の児童生徒が奄美の自然や文化を肌で感じられるような奄美らしい離島留学の機会を創出するために必要な施策の実施を推進する。	間接	⑤				↔		24,504	5/10	12,252	2,449	9,803	-	3	2 3 5	(2)	工	【奄振計画】 P26・P43・ P78
17-13	農業創出緊急支援事業	市町村 営農集団 等	瀬戸内町 外8町村	奄美群島の特性に即した農業生産を振興するために、付加価値の高い農業の推進と、台風災害に強い施設整備を図る。	間接	②	←			→		475,813	5/10 6/10	282,676	79,297	29,011	84,829	3	2 ~ 7	(2)	ア	【奄振計画】 P7・P28・P44 P62・P81・P98

※ 事業分類の欄は、奄美群島振興交付金交付要綱第3条に規定する交付対象事業の区分を記載すること。

指導監督事務費

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象経費の概要	交付対象事業の番号	交付対象事業費			備考	
						A	交付率	交付金 交付額 B		負担額
										鹿児島県 C
合 計						13,444	-	6,721	6,723	
1	奄美群島農林水産物輸送コスト支援事業	市町村	奄美群島12市町村	奄美群島産の農林水産物を奄美群島外に出荷する際、本土より高い輸送コストについて支援を行うことにより、流通条件の不利性を軽減し、本土産地と同一条件の環境を整えることにより、生産基盤の強化を図る。	1	6,761	5/10	3,380	3,381	
2	奄美群島航空運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民等の負担軽減を図る。	2	1,146	5/10	573	573	
3	奄美群島航路運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民等の負担軽減を図る。	3	592	5/10	296	296	
4	奄美群島交流需要喚起対策特別事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島の交流人口拡大に向けて、運賃等の移動コスト軽減に係る試験的取組等を実施する。	4	514	5/10	257	257	
5	奄美・沖縄連携交流促進事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。	5	206	5/10	103	103	
6	奄美群島成長戦略推進交付金	市町村等	奄美群島12市町村	奄美群島の自立的発展を図るため、市町村等による地域の裁量に基づく施策の展開を支援する交付金を交付する。	17	4,225	5/10	2,112	2,113	

8. 平成29年度交付額等

(単位:千円)

地方公共団体名	鹿児島県	交付限度額	交付金交付額		
			既計上額①	追加額②	合計額(①+②)
			2,400,000	2,400,000	0